

長岡市越路地域ふるさと創生基金事業提案調書

資料1

市町村名	越路支所
担当課名	ふるさと創生基金事業実行委員会
担当者名	平澤 聡

平成26年度事業

事業名	「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)																														
事業主体	越路地域ふるさと創生基金事業実行委員会																														
	(単位:千円)																														
	総事業費	H17~26計	残事業費	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26																		
				2,450	3,490	3,490	3,290	3,410	3,330	3,210	3,510	3,520	3,340(予定)																		
事業目的等(何を達成するものなのか、将来構想にどう結びつか)	<p>「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)</p> <p>もみじ園を望む際に主要な景観をなす北側斜面については、高木雑木が繁茂し、多くの自生しているモミジの幼木の生育を著しく阻害している。モミジ(カエデ類)及び花実をつける灌木を残し、高木雑木の皆伐を行い、林内のモミジの育樹環境・眺望景観の回復を狙うもの。</p> <p>また、もみじ園の隣接地では「松籟閣」等の施設整備がすすめられており、これらを一体的につなぐことで、もみじ園を核としたバヶ丘エリアの相乗的な魅力づくりにつながることが期待できる。</p>						<p>事業実施の効果(実施のメリット、実施しないデメリット)</p> <p>「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)</p> <p>【メリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バヶ丘近隣に点在していた施設をつなぐ導線を整えることで、来園客の滞留時間が飛躍的に高まり、もみじ園を核としたバヶ丘エリアの相乗的な魅力づくりと共に、総合的な地域活性化が期待できる。</li> <li>・地内のもみじ幼木の育成がはかられ、もみじの景観が高まる。</li> <li>・北側斜面林を望む景観や園内からの眺望の改良がはかられる。</li> </ul> <p>【デメリット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来園客が求めるバヶ丘近隣にある地域財産(施設等)を一体的に見聞・観光する機会を提供できず、もみじ園を核としたバヶ丘エリアの相乗的な魅力づくり、総合的な地域活性化の機会を失う。</li> <li>・人的な手入れがなされない雑木群の景観が放置される。また、園内からの眺望が益々悪化する。</li> </ul>																								
事業概要(内容と事業の進め方など)	<p>「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)</p> <p>もみじ園の総合的な再生・利活用の具体化に向け、もみじの会とふるさと創生基金実行委員会によるワークショップを開催し、もみじ園の長年の課題解決に向けた再生計画のあるべき姿を立案後、もみじの会自らが整備に関わり、進捗を管理する。なお、専門性を伴う作業、重労働を伴う危険作業についてはふるさと創生基金事業実行委員会より外部事業者へ依頼し、作業の安全と計画の達成を担保する。事業は2カ年の継続事業としたい。</p> <p>整備事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>もみじ園の北側斜面の事前調査(測量・設計) (H25)</li> <li>もみじ園広場北側林縁、同北側斜面の林床の採光を確保するため、雑木の伐採・搬出・処分 (H25・26)</li> <li>もみじ園北斜面遊歩道整備計画策定 (H25)</li> <li>再生計画ワークショップを開催し、個別事業と調整をはかりながら進捗管理を行う。 (H25・26)</li> </ul>						<p>事業実施に係る背景等</p> <p>「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)</p> <p>現在、「もみじ園」では、再生・保全に向け、樹木調査や病害虫への養生施術が続けられている。しかし、もみじ園を望む主要な景観となる北側斜面林については、「バヶ岡山荘」造成時にあったアカマツ林が害虫により喪失。その後、高木の雑木が繁茂し、林床を暗くしていることから、林床内に多く自生しているモミジの幼木群の育成を著しく阻害している。また、園内からの眺望を損なう結果をまねくなど、創建当時の趣とはかけ離れた状況に至っている。</p>																								
事業実施の確実性、実施にあたっての課題等	<p>「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)</p> <p>現在、園内は年次計画に基づき、再生整備事業の継続中であり、治療などにより樹勢を回復し、保全されてきている。もみじ会は平成9年に発足後、もみじの里づくりの取り組んでおり、会ではもみじ園から採れた種子で苗木を育て、中学生に苗木の贈呈するなどの活動を行っている。会として、もみじ園の再生整備と景観整備を望んでおり、今後も行政ともみじの会との協働による活動が期待できる。</p>																														
26年度事業費内訳	<table border="0"> <tr> <td>「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)【合計 3,240千円】</td> <td>【平成25年度事業費合計 3,520,000円】</td> <td>【全体事業費合計 6,860千円】</td> </tr> <tr> <td>借上・処分費 3,213千円</td> <td>委託料(測量・設計) 1,043,700円(確定)</td> <td>委託料(測量・設計) 1,044千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品 7千円</td> <td>借上・処分費 2,299,500円(予定)</td> <td>借上・処分費 5,512千円</td> </tr> <tr> <td>食糧費 20千円</td> <td>消耗品 56,800円(予定)</td> <td>消耗品 64千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>食糧費 20,000円(予定)</td> <td>食糧費 40千円</td> </tr> <tr> <td>事務局経費【100千円】</td> <td>事務局経費 100,000円(予定)</td> <td>事務局経費 200千円</td> </tr> </table>													「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)【合計 3,240千円】	【平成25年度事業費合計 3,520,000円】	【全体事業費合計 6,860千円】	借上・処分費 3,213千円	委託料(測量・設計) 1,043,700円(確定)	委託料(測量・設計) 1,044千円	消耗品 7千円	借上・処分費 2,299,500円(予定)	借上・処分費 5,512千円	食糧費 20千円	消耗品 56,800円(予定)	消耗品 64千円		食糧費 20,000円(予定)	食糧費 40千円	事務局経費【100千円】	事務局経費 100,000円(予定)	事務局経費 200千円
「もみじ園」再生・利活用整備事業(継続2年目)【合計 3,240千円】	【平成25年度事業費合計 3,520,000円】	【全体事業費合計 6,860千円】																													
借上・処分費 3,213千円	委託料(測量・設計) 1,043,700円(確定)	委託料(測量・設計) 1,044千円																													
消耗品 7千円	借上・処分費 2,299,500円(予定)	借上・処分費 5,512千円																													
食糧費 20千円	消耗品 56,800円(予定)	消耗品 64千円																													
	食糧費 20,000円(予定)	食糧費 40千円																													
事務局経費【100千円】	事務局経費 100,000円(予定)	事務局経費 200千円																													